

令和8年2月8日執行

# 衆議院小選挙区選出議員選挙公報(千葉県第7区)

千葉県選挙管理委員会

やぱり世界!

元 経済産業大臣  
さいとう健

昭和34年生まれ。町の小さな写真屋を営む両親のもとで生まれ育つ。当時、父方の実家が印旛郡にあり、よく釣りなどをして遊んだ。

大学時代は、東大ハンドボール部主将として活躍。

卒業後、通商産業省(現・経済産業省)に入る。在任中ハーバード大学大学院へ留学。大臣秘書官も務める。

平成16年、上田知事の要請により、埼玉県副知事に赴任。

平成18年、衆議院千葉県第七選挙区の自民党候補の公募に応じ、221名の中から選ばれ立候補するも、わずか955票差で惜敗。

平成21年、初当選。当選6回にして、農林水産大臣、法務大臣、経済産業大臣を経験。

【趣味】

読書、映画、カラオケ

【好きな食べ物】

焼肉、ご当地ラーメン



## 政治は言葉じゃない。実行だ!! さいとう健は、

これをやりたい

これをやった



自民党公認

### ① 物価対策・経済再生

徹底した物価対策に加え、30年ぶりの賃上げ・設備投資の好環境を、何としても継続させ、日本経済に勢いを取り戻したい! 半導体やGXなどに世界で戦える力を!

### ② 自分の将来が見える年金・医療制度

将来いくら年金を受け取れるのか、病気のときどうなるのか、あらゆる世代に対してはっきりさせる、わかりやすく見通しの効く制度を実現したい!

### ③ 女性活躍・子育て

国力の危機という認識のもとで少子化対策を抜本的に強化したい! ひきこもりを社会全体の課題としてとらえるための法的整備やひとり親家庭などへの具体的な支援を充実させたい! 企業経営における女性活躍の機会を増やしたい!

### ④ 祖国と領土を守りたい

祖国の運命を他国に全てゆだねることのない日本を実現したい!

### ⑤ 地元の発展

TX線8両化と東京駅延伸、野田市と東京の直結鉄道を実現したい! 新鮮で安全な農作物を自宅の近くで作る都市近郊農業を振興したい!

### ⑥ シン・自民党へ

政治とカネの問題を決着させ、世代交代が進むこの時期に、しがらみと決別し、党利党略ではなく国益最優先で行動するシン・自民党を作り上げたい!

日本維新会 推薦

### 1期目 野党時代

① 東日本大震災復興基本法案を議員立法し、成立させる。  
② ホットスポットの除染範囲の拡大を国に求め、放射性焼却灰の処理を、自治体ではなく国に行わせる。  
③ 正論直球勝負の国会質問がネットで話題に。

### 2期目 与党にかえり咲いて

① 直ちに環境大臣公認官に。ドイツでの国際会議では、ヨークをまじえながら、各国大臣と渡り合う。  
② その後、党の農林政策の責任者である農林部会長に就任。  
③ 40年ぶりに米の生産調整の見直しを決める。  
④ 60年ぶりの農協改革を断行し、TPP交渉では、き然とした対応を貫く。

### 3期目 ついに大臣に

① 農林水産副大臣として、50年ぶりの酪農改革等農政改革の仕上げに奔走。  
② 難航したヨーロッパとの経済連携協定交渉で陣頭指揮をとり、国内農業を守りながら、決裂を回避。  
③ 前例のない当選3回での農林水産大臣に就任。

### 4期目 引き続き農林水産大臣に

① 大臣として、70年ぶりの水産改革・70年ぶりの林業改革を実現。  
② 学童保育・放課後児童クラブの拡充・負担軽減や学習も補う環境整備に注力。  
③ スポーツ振興投票法を議員立法で改正し、体育馆などの整備予算を確保。

### 5、6期目 法務大臣、経済産業大臣に

① 法務大臣として、外国人問題や社会・家族のあり方に関する法整備に注力。  
② かつて勤務していた経済産業省に大臣として戻り、賃上げや設備投資促進などデフレからの脱却に全力投入。  
③ 少数与党の予算委員会の現場の責任者として予算成立に貢献。

さとう健

5 4 3 2 1

正直な政治をつらぬく(令和の政治改革)  
自分の中は自分で守る  
「もっと」手取りを増やす  
成長戦略「新・三本の矢」GDP1000兆円

國民民主党の政策5本柱

みなさまのおかげで  
実現!

「年収103万円の壁」引き上げ

ガソリン暫定税率廃止

もっと 住宅を安く手頃に

●中低所得者向けの家賃控除制度創設  
●空室税を導入し、不動産の投資目的売買を抑制  
●お手頃な家賃の住宅を子育て世帯や単身高齢者に供給

もっと

減税

●住民税の控除額の引き上げ  
●所得制限撤廃(基礎控除、障がい福祉)  
●消費税の一率5%、インボイス廃止

もっと 生活コストを安く

●電気代値下げ  
(再エネ賦課金廃止2万円程度/年)  
●灯油代、ガス代、水道代の通年値下げ

もっと

社会保険料を軽減

●「社会保険料還付制度」の創設  
●「130万円の壁突破助成金」の創設  
●賃上げする中小企業の事業主負担を半減

もっと  
手取りを  
増やす。

林田あきひろ プロフィール

電機メーカー技術者 49歳3児の父

〔経歴〕

1998年3月 千葉大学工学部 卒業

2000年3月 千葉大学大学院

自然科学研究科 修了

2000年4月 電機メーカー 入社

車載半導体開発(～2021年2月)

AI関連の新規事業開発(～現在)

〔社会活動〕

2023年6月 ちばアントレプレナーシップ教育コンソ

ーシアムSEEDLINGS of CHIBA入会

2024年1月 ifLinkオープンコミュニティ

エバンジェリスト

2025年6月 第3期こくみん政治塾 入塾

ビ ジ ョ ン つくる力でかがやく日本

つくる力でひらく未来

家 族 妻、3人の子ども

趣 味 スキー、テニス、乗馬

座 右 の 銘 成功の反対は、失敗ではなく挑戦しないことである

國民  
民主  
党  
こく  
みん

Democratic Party For the People



國民民主党公認

# 命を守る! 日本を救う。

薬害エイズから生還した川田龍平、18年の経験を手に衆議院へ。

薬害を  
繰り返さない

パンデミック条約への慎重対応、ワクチンの安全性検証を徹底し、国民の健康を実験台にさせません。

食と農の  
主権

「#ローカルフード法」で地域の種子を守り、学校給食の無償化・有機化を実現します。

日本独立と  
救世

原口一博氏ら「ゆうこく連合」と共に、他国の利権に左右されない自立した日本を取り戻します。

野田・流山の豊かな大地を守り、地域に根差した「地産地消の学校給食」を千葉7区から実現します。

子供の健康と地元の農業を同時に守る、日本一の食のモデルへ!

## 比例区も、ゆうこく連合へ!

参議院で18年、私は「いのち」を最優先にする政治を訴えてきました。  
今、食の安全と国の独立が脅かされる危機にあります。  
予算と政権に直結する衆議院で、国民のいのちを守り抜くため、  
不退転の決意で挑みます。



川田龍平  
減税日本・ゆうこく連合

川田  
龍平

(かわだりゅうへい)

プロ  
フィール

1976年生まれ。薬害エイズ訴訟原告。

2007年参議院議員初当選、以来3期18年。

ローカルフード法案を牽引。

「食の安全・安心を創る議員連盟」事務局長として

# 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日

2月8日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

※一部地域を除く

この選挙公報は、千葉県第7区の選挙公報です。

○千葉県第7区に属する区域

野田市  
流山市

衆議院議員総選挙の期日前投票・不在者投票は、1月28日(水)から2月7日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。

最高裁判所裁判官国民審査の期日前投票・不在者投票は、2月1日(日)から2月7日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。

詳しくは各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。